

統計数理研究所講究録総目次

第1巻

第1号(昭和19年7月15日)

1. 抽取り検査に就ての二三の考察 ……………佐藤良一郎…… 1
2. 正規分布函数の一特性に就て ……………河田龍夫・坂元平八…… 27

第2号(昭和19年7月31日)

3. Fourier 解析と確率論 (I) ……………河田龍夫…… 36
4. ツベルクリン力価推定法に就て (I) ……………増山元三郎…… 42

第3号(昭和19年8月15日)

5. ツベルクリン力価推定法に就て (II) ……………増山元三郎…… 57
6. 統計量の独立性と自由度の問題 ……………坂元平八…… 65
7. Fourier 係数について(河田氏への書信より) ……………洲之内源一郎…… 75

第4号(昭和19年8月31日)

8. 統計的領域仮説検定の理論(その一) ……………佐藤良一郎…… 78
9. Fourier 解析と確率論 (II)(特性函数と分布函数の sultus) ……………河田龍夫…… 94

第5号(昭和19年9月15日)

10. ストカスチック補間法 ……………宇野利雄……100
11. 統計検定法に於ける資料の数について ……………宇野利雄・松本勝正……106
12. 半平面に於ける解析函数 ……………河田龍夫……111

第6号(昭和19年9月15日)

13. 正規確率過程について ……………河田敬義……121
14. 統計的領域仮説検定の理論(その二) ……………佐藤良一郎……158

第7号(昭和19年15日)

15. 赤血球の抵抗力の分布並びに補体力価の推定法 ……………増山元三郎……180
16. Fourier 解析と確率論 (III)(特性函数と Fourier 級数) ……………河田龍夫……187
17. 比色による溶血曲線の近似推定法 ……………増山元三郎……195

第8号(昭和19年10月31日)

18. 統計的領域仮説検定の理論(その三) ……………佐藤良一郎……200
19. "ストカスチック"補間法に関する Kolmogoroff の論文に就て
(その一) ……………坂元平八……229

第9号(昭和19年11月15日)

20. 統計量の独立性に就て ……………坂元平八……243

第10号(昭和19年11月30日)

21. 記号解析について河田龍夫.....266

第11号(昭和19年12月15日)

22. γ 分布及び γ 検定佐藤良一郎.....294

第12号(昭和19年12月31日)

23. γ 分布及び γ 検定について(つづき)佐藤良一郎.....322
 24. 複合領域仮説検定について宮沢光一.....336

第13号(昭和20年1月15日)

25. student 検定法に就て伊藤 清.....361
 26. 標準偏差に関する最良検定法伊藤 清.....377
 27. 信頼限界について小河原正己.....384

第14号(昭和20年1月31日)

28. 信頼限界に依る百分率の差の略式検定法小河原正己..... 1
 29. 四捨五入の誤差に就て二見 隆..... 29
 30. ブラウン運動に就て I角谷静夫..... 34

第15号(昭和21年3月31日)

31. γ 分布及び γ 検定に就て(つづき)佐藤良一郎..... 1
 32. 平法和の自由度に就て増山元三郎..... 16
 33. 坂元氏の補助定理の代数的証明小川潤次郎..... 25

第2巻

第1号(昭和21年4月1日)

1. 実験計画法に於ける観測値推定法に就て増山元三郎..... 1
 2. 既約行列系の Zerfallung に就て小川潤次郎..... 8
 3. On the Degree of Freedom Associated with the Sum of SquaresMotosaburo Masuyama..... 13
 4. 函数の歪度掛谷宗一..... 18

第2号(昭和21年4月15日)

1. 投票選挙に関する問題の統計学的処理法について(その一)佐藤良一郎..... 26
 2. 投票選挙に関する問題の統計学的処理法について(その二)佐藤良一郎..... 50

第3号(昭和21年5月1日)

1. Fatouの定理について魚返 正..... 58
 2. Representation of a Function by the Fourier-Stieltjes Integral
Tatsuo Kawata..... 63

第4号(昭和21年5月15日)

1. Mean Concentration Function と Quasi-mean Concentration Function. I. 国沢清典 79
2. 不規則外力に依る強制振動 宇野利雄 89
3. 二項定理の証明に対する一注意 松下嘉米男 93

第5号(昭和21年6月1日)

1. 二次形式統計量の独立性に就て 小川潤次郎 98
2. Mean Concentration Function と Quasi-Mean Concentration Function. II. 国沢清典 112
3. 論文紹介 122

第6号(昭和21年6月15日)

1. Mean Concentration Function と Quasi-mean Concentration Function. III. 国沢清典 136
2. Fourier 解析と確率論 (I) 河田龍夫 146
3. 変量分析法に於て取扱われる統計量の独立性と自由度の判定法に就て 坂元平八 155
4. On a Theorem Concerning the Sum of Positive Independent Random Variables Kyonori Kunisawa 163

第7号(昭和21年7月1日)

1. 正規確率過程について 河田敬義 170
2. Fourier 解析と確率論 (II) 河田龍夫 180
3. 大標本論の数学的基礎 北川敏男 192

第8号(昭和21年7月15日)

1. 各部分級の負数が比例的でない場合の差の検定 増山元三郎 206
2. Green's Function と Harmonic Measure について 魚返 正 208
3. 論文紹介 212
4. 大標本論の数学的基礎に就て (II) 北川敏男 224

第9号(昭和21年8月1日)

1. Mean Concentration Function と Typical Function. IV. 国沢清典 233
2. 論文紹介 245

第10号(昭和21年8月15日)

1. 論文紹介 259
2. 論文紹介 271
3. 論文紹介 277

第11号(昭和21年9月1日)

1. $k \times l$ 表の "Exact Treatment"佐藤良一郎·····292
2. 論文紹介301

第12号(昭和21年9月)

1. 準備数量決定方法の統計的考察に就て特に作業量と雇傭量の関
係に対する応用例を中心として坂元平八·····312

第13号

1. 指数分布での棄却限界増山元三郎·····342
2. One Parameter に関する k -Dimensional Sampling Inspection
.....成田 裕·····344

第14号

1. 二回抜取検査方式に就て北川敏男·····348

第15号

1. 標本検査の一方式成田 裕·····380
2. k 次元標本検査方式成田 裕·····386
3. k 次元検査方式の実例成田 裕·····389
4. 一つの賃金, 一分布の型について増山元三郎·····398
5. 彷徨エルゴード定理について河田敬義·····400

第16号(昭和21年11月15日)

1. 独立確率変数の級数の収斂問題河田龍夫·····418
2. Mean Concentration と Typical Function (V)国沢清典·····422
3. A. Wald の Sequential Test の基本公式に就いて小川潤次郎·····430

第17号(昭和21年12月1日)

1. 相関ある chain 現象に就て林知己夫·····439
2. ある頻度曲線を二つの normal 頻度曲線の和にて近似すること
について林知己夫·····457

第18号(昭和21年12月15日)

1. ペニシリンの検定公式増山元三郎·····466
2. Poisson 分布に対する Sequential Test小川潤次郎·····468

第19号(昭和22年1月1日)

1. 矩形分布を持つ数個の独立変数の函数値の分布山内二郎·····476

第20, 21号(昭和21年2月15日)

1. 論文紹介495

第22号(昭和22年3月1日)

1. 論文紹介569

第23, 24号(昭和22年3月1日)

1. 論文紹介589

第3巻

第1, 2号(昭和22年4月15日)

1. 選抜問題掛谷宗一..... 1
 2. 制限連記投票掛谷宗一..... 7
 3. 輸送問題掛谷宗一..... 17
 4. 経済の基礎掛谷宗一..... 23
 5. 人生数学掛谷宗一..... 26
 6. 力ある懐しさ林知己夫..... 28

第3号(昭和22年5月1日)

7. ペニシリン検定公式(II)増山元三郎..... 34
 8. Generalized Capacity と Transfinite Diameter魚返 正..... 36
 9. Mean Concentration Function と Typical Function (VI)
国沢清典..... 43

第4号(昭和22年5月15日)

10. 重層法に依る抗菌性物質価推定法の基礎公式増山元三郎..... 48
 11. 円内有界正則函数の極限値の存在について魚返 正..... 52
 12. 正規確率過程の積分表示丸山儀四郎..... 55

第5号(昭和22年6月1日)

13. これくていふ序説(I)林知己夫..... 61

第6号(昭和22年6月15日)

14. Laplace-Stieltjes Integral の Abscissa of Convergence について
魚返 正..... 91
 15. Neumann の遊戯論視見林知己夫..... 95

第7号(昭和22年7月1日)

16. 抗菌性物質血中濃度の時間的变化と最高濃度の推定増山元三郎.....119
 17. 最小自乗法に関する Markoff の定理小川潤次郎.....121
 18. 重層法微量絶対測定用公式増山元三郎.....123

第8号(昭和22年7月15日)

19. 共点線上の一組の実測値から交点を推定する ——問題——
 ペプシン最小有効濃度推定に就て増山元三郎.....129

20. Deming 博士より小川所員への書簡133
 21. The Annals of Mathematical Statistics の referee の報告135
 22. On the Independence of Statistics of Quadratic Forms
 Junjiro Ogawa.....137

第9号(昭和22年8月1日)

23. 最小自乗法に関する Markoff の定理を繞って.....小川潤次郎.....152
 24. 算術平均と幾何平均と調和平均二見 隆.....164

第10, 11号(昭和22年9月15日)

25. 報知高伊藤 清.....170
 26. Riccati の微分方程式の簡易解法に関する注意白石一誠.....183
 27. 統計専門の教育について Cochran 博士の講演要旨紹介白石一誠.....191
 28. Hotelling 教授より小川所員への書簡 May 30, 1947205

第12号(昭和22年10月1日)

29. Weierstrass の定理に関する一注意魚返 正.....205
 30. 減衰振動の静止点の一推定法増山元三郎.....208
 31. 所得の分布について増山元三郎.....211
 32. 函数の Iteration と Torus 上の微分方程式魚返 正.....212

第13, 14号(昭和22年11月1日)

33. "所得の分布について" 12号追記増山元三郎.....224
 34. 母数の最大解が算術平均になる場合増山元三郎.....225
 35. 単位円内有界正則函数の零点と角微係数に就いて鍋島一郎.....226
 36. 偶然量の系列の階差の自己相関について森口繁一.....239
 37. 本社に於ける女子社員勤続年数の統計二見 隆・伴 二郎.....242
 38. 送込成績と確定成績二見 隆.....248
 39. 或る Order Statistic の問題について.....小川潤次郎.....256

第15号(昭和22年11月1日)

42. Allocation in Stratified SamplingW.E. Deming.....286

第16号(昭和22年11月15日)

40. 変量分析法に依る物価指数の解体高 金地.....263
 41. 或る調査法について水野 坦.....280

第17, 18号(昭和22年12月15日)

43. 一般統計推論について松下嘉米男.....327

第19, 20号(昭和23年1月15日)

44. 血糖曲線について増山元三郎.....363
 45. 癒着のない場合の気胸曲線について増山元三郎.....365

46. 建築物の対用年限	伊藤鄭爾	367
--------------	------	-----

第 21, 22 号 (昭和 23 年 2 月 15 日)

47. 正規回帰の理論及びその応用に就て	小川潤次郎	374
----------------------	-------	-----

第 23, 24 号 (昭和 23 年 2 月 15 日)

48. 層化標本法の効用の限界について	石田 望	397
49. 紡績原論に於ける二三の問題	成田 裕	406

第 4 卷

第 1 号 (昭和 23 年 4 月 1 日)

1. 正規母集団に於ける一次形式二次形式及び双一次形式統計量の間の独立性に関して	小川潤次郎	1
--	-------	---

第 2 号 (昭和 23 年 5 月 1 日)

2. 相関と利用する推定法	遠藤健児	41
3. 或る Random Sequence に就いて	丸山儀四郎・小野山卓爾	71
4. 多葉函数に就いて	鍋島一郎	75
5. 規模別に分けた階層に対する有効で簡単な標本割当数に就いて	犬田 章	82
6. 連続記録からの読取りについての一つの注意	増山元三郎	85
7. 単葉円に就いて	鍋島一郎	90
8. 劣調和函数に就いて	鍋島一郎	96

第 3 号 (昭和 23 年 6 月 1 日)

9. 検定力函数について	工藤弘吉	103
10. 検定力函数と仮説の分離度	工藤弘吉	146
11. 有限母集団での仮説検定	門山 允	153

第 4 号 (昭和 23 年 7 月 1 日)

12. 有限域高次多項式密度函数を持つ量の和の分布	山内二郎	157
13. 単位円内有界正則函数の零点と角微係数に就いて (続)	鍋島一郎	176

第 5 号 (昭和 23 年 8 月 1 日)

14. 数理統計学文献目録		187
---------------	--	-----

第 6 号 (昭和 23 年 9 月 1 日)

15. 数理統計学文献目録		238
---------------	--	-----

第 7 号 (昭和 23 年 10 月 1 日)

16. 数理統計学文献目録		278
---------------	--	-----

第 8 号 (昭和 23 年 11 月 1 日)

17. 数理統計学文献目録 321

第9号 (昭和23年12月1日)

18. $E\left(\frac{X}{Y}\right) = \frac{EX}{EY}$ となるための一つの充分条件 内山 充 364
19. 或種の確立変数列について 魚返 正 367
20. ジブラ法則の利用について 増山元三郎 379
21. 重相関係数の標本分布について 鍋谷清治 381
22. 線型回帰推定値のための層化法に関する注意 遠藤健児 386

第10号 (昭和24年1月1日)

23. Beschränktartig な有理型函数について 鍋島一郎 391
24. ある層化法に就いて 林知己夫・丸山文行 399
25. 社会経済変数推定の一方法 水野 坦・池田廣子・田熊雅子 412

第11号 (昭和24年2月1日)

26. Zigzag 抽出法 増山元三郎 421
27. 劣調和函数に就いて 鍋島一郎 425
28. Mapkob の最小自乗法の一定理に関する注意 増山元三郎 430
29. 単葉数に就いて 鍋島一郎 433

第12号 (昭和24年3月1日)

30. 全数調査に不応答群のある場合の抽出法 増山元三郎 454
31. Factor Analysis について 鍋谷清治 460

第5巻

第1号 (昭和24年4月1日)

1. Markoff の定理について 小川潤次郎 1
2. 多次元分布の正規回帰論 小川潤次郎 9
3. Sampling System について 水野 坦 17
4. Kollektiv 理論の基礎付け 松下嘉米男 28

第2号 (昭和24年5月1日)

5. Non-central な正規分布に於ける二次形式統計量の独立性 小川潤次郎 51
6. 非心対数正規型の母数の推定法について 増山元三郎 56
7. Duration Curve に現れる母数の一推定法 増山元三郎 58
8. 或る領域仮説の検定について 菅原正巳 62
9. Zigzag 抽出法の抽出誤差について 増山元三郎 75
10. Zigzag 抽出法の応用例 増山元三郎・園池洋子 79
11. 重層法に於ける基礎公式からの外れについて —— 界面修正法 増山元三郎 81
12. 連続型分布で近似できる有限母集団で一半は全部他半は一部調査する場合の境目の推定法 増山元三郎 85

13. 一般統計推論について (続)松下嘉米男..... 88
 14. 棄却検定法に就ての一注意増山元三郎..... 96

第3号 (昭和24年6月1日)

15. リテラシイ調査にあらわれた分布の型など (平均と標準偏差との関係) 97
 16. Tables of the Power Function of Analysis of Variance Tests131

第4, 5号 (昭和24年8月1日)

17. 重層法の公法 ——他の数学的模型の場合——増山元三郎.....152
 18. サンプルに於ける母集団のある構成方法林知己夫.....156
 19. 母集団に於ける変換と一様推定値について工藤弘吉.....161
 20. Regression Type の推定値遠藤健児.....207

第6, 7号 (昭和24年10月1日)

21. 函数方程式 $k(x)p(y)+q(x)+r(y)=F(x+y)$ と Koopman 型分布
工藤弘吉.....267
 22. 正規回帰の有意性検定について宮沢光一.....282
 23. 四捨五入の誤差について二見 隆.....298
 24. 函数方程式 $F(x, \theta_1 + \theta_2) = F(F(x_1, \theta_1), \theta_2)$ について (I)工藤弘吉.....307
 25. 函数方程式 $F(x, \theta_1 + \theta_2) = F(F(x_1, \theta_1), \theta_2)$ について (II)岩村 聡.....312
 26. 火災危険率の予測 (リグレッションエスティメイトについての
 一注意)石田正次.....319
 27. $p(x, y) = \frac{1}{2\pi\sigma_1\sigma_2\sqrt{1-p^2}} \exp \left[\frac{1}{2(1-p^2)} \left\{ \frac{(x-a)^2}{\sigma_1^2} \right. \right.$
 $\left. \left. - \frac{2p(x-a)(y-b) + (y-b)^2}{\sigma_1\sigma_2} + \frac{(y-b)^2}{\sigma_2^2} \right\} \right]$ に関する仮説
 $a-b=\theta$ の検定及び $a-b$ の区間推定法について小西勇雄.....322
 28. リテラシイ調査にあらわれた分布の型など [平均と標準偏差と
 の関係]林知己夫・丸山文行・石田正次・西平重喜.....328
 29. 観測々定値の確率変数と考えられる場合の Sampling について
林知己夫.....335

第8号 (昭和24年11月)

30. 分布函数に関する若干の考察高野金作.....342
 31. 市場調査の一例西平重喜.....351

第9号 (昭和24年12月)

32. 或る不等式に就いて (一) (Sample Mean の為の Confidence
 Interval)水野 坦.....376
 33. 或る不等式の群について (二) (Sample Mean の為の
 Confidence Interval)水野 坦.....386
 34. 体温の周期性並びに体温と体質との関係について崎野滋樹.....394

第10号(昭和25年1月)

35. 観測値の一部が使えない場合の推定について菅原正巳·····406
 36. 分布関数の class convergence について高野金作·····416
 37. 寄与量について I水野 坦・橋爪浅治・木村 等·····423
 38. 指数分布と Poisson 分布との関係鍋谷清治·····428
 39. 総合研究発表会(アブストラクト)436

第11号(昭和25年2月)

40. 条件付確率に関する一注意高野金作·····447
 41. Rank Correlation Method の解説樋口伊佐夫·····450

第12号(昭和25年3月)

42. 標本抽出法に関する一考察池田豊治·····479
 43. 標本分布のある性質について青山博次郎·····484
 44. 観測値の組分けについて青山博次郎·····491
 45. 数量化の或る問題について橋爪浅治·····497
 46. 条件付確率について竹之内修·····503
 47. k 変数正規母集団における不等式について池田豊治·····519
 48. 訂正と補遺菅原正巳·····523

第6巻

第1, 2, 3号(昭和25年4月)

1. 統計数理的数量化の問題 —— 定性的(質的)なるものの数量化に就ての覚書——林知己夫····· 1

第4号(昭和25年7月)

2. 「ない」事を知るサンプリングの一案。サンプリングの問題に於てある標識が母集団に皆無であるという事を知り得る可能性について林知己夫·····146
 3. 適合度の検定と χ^2 検定林知己夫·····152
 4. 分散の推定とサンプリングの精度林知己夫・石田正次·····161
 5. ある層化法について石田正次·····172

第5号(昭和25年8月)

6. 林の Normality Test に就て小川潤次郎·····180
 7. Order Statistics を利用した平均値と標準偏差の推定値について(その一)小川潤次郎·····186
 8. 実験データの棄却に就て小川潤次郎·····205
 9. Compound Normal Population の標本平均の分布小川潤次郎·····214
 10. Cauchy 分布からの任意標本例菅原正巳·····216

第6号(昭和25年9月)

11. Dosage Mortality Curve and Systematic Statistics小川潤次郎·····217
 12. 卵形線に交わる直線に就て逸見伝三郎·····229
 13. 標準偏差の推定値について淡中忠郎·····233
 14. Sampling に於ける一問題青山博次郎·····240
 15. 二回抽出法について青山博次郎·····247
 16. Sequential Decision Problem に於ける Bayes Solution に
 ついて宮沢光一·····254

第7号(昭和25年10月)

17. 確立論に於ける線型的方法(I)(Random Function について)
高島巳千雄·····283

第8号(昭和25年11月)

17. 確立論に於ける線型的方法(II)(Random Function について)
高島巳千雄·····325

第9号(昭和25年12月)

18. 或る Discrimination について(普通の最小二乗法が使えない場
 合の一例)樋口伊佐夫·····374
 19. Optimum な Critical region に就いて山本純恭·····396
 20. A.S. Berry の論文に関する注意高野金作·····408
 21. 能率問題について高野金作·····416

第10号(昭和26年1月)

22. Sheppard の補正について小川潤次郎・中山節夫・塩谷 実·····424
 23. 系統々計量(Siptemation Statistics) の理論及びその応用
小川潤次郎·····429

第11号(昭和26年2月)

24. 統計数理的数量化の問題補遺(講究録第6巻1, 2, 3号参照)
林知己夫·····481
 25. 推定された二直線の交点の信頼巾について林知己夫·····523
 26. 小川氏の「林の Normality Test に就て」に就て林知己夫·····532

第12号(昭和26年3月)

27. 実験的研究に於ける有効な計画橋爪浅治·····535

第7巻

第1号(昭和26年)

1. 統実験的研究に於ける有効な計画橋爪浅治····· 1

第2号(昭和26年)

1. 統実験的研究に於ける有効な計画	橋爪浅治	1
第3, 4 合併号 (昭和26年6月~7月)		
• 研究所の沿革	松下嘉米男	4
2. 予測的中につき	林知己夫	96
3. 降雨量と河の流量と(那賀川の流量と流域の雨量との関係につ いて)	菅原正巳	116
• 講究録既刊総目次		157
第5号 (昭和26年8月)		
4. 級内相関係数の標本分布の解析的な導出について	小川潤次郎	177
	(阪大理学部数学教室)	
5. 層別法について	青山博次郎	187
6. 層別とその推定値への影響	青山博次郎	198
7. Distribution Free の場合の相関係数について	木村 等	201
8. 母集団のそのリストと対応が一对一でない場合のサンプリングについて	遠藤健児・丸山文行	216
9. 動態統計に伴うサンプリングの一例	遠藤健児・内田良男	224
第6号 (昭和26年9月)		
10. 平方和の独立性について	遠藤健児	230
11. 正規 Parameters の比の推定について	樋口伊佐夫	243
第7号 (昭和26年10月)		
12. 效用の可測性について	稲田献一	271
13. 水野の不等式について	青山博次郎	284
14. Zero-sum two person game の別証明	稲田献一	294
15. 等間隔抽出法について	青山博次郎	299
第8号 (昭和26年11月)		
16. “ γ -Distributions” に関する注意	樋口伊佐夫	312
17. Random Function の積分について	高島巳千雄	323
18. Randomized Test の分離函数について ——vol. 4, 9 の補遺	工藤弘吉	330
	(お茶の水大学)	
19. d -Estimate の分布函数	工藤弘吉	335
	(お茶の水大学)	
20. 級内相関係数の標本分布について	鍋谷清治	355
21. 母集団が有限の場合の多項分布について	遠藤健児	360
第9号 (昭和26年12月)		
22. 正規分布に従う二つの確率変数の比の分布に就て	山本純恭	366
	(奈良医大)	
23. Variance の相等しい二次元正規分布の等平均仮説の検定に就て		

-山本純恭・・・377
(奈良医大)
24. 二つの Quantiles の比による変異係数の推定法に就て山本純恭・・・385
(奈良医大)
25. 計量計画について稲田献一・・・397

第 10～11 合併号 (昭和 27 年 1 月～2 月)

26. 雨量と流量と (II) 利根川の洪水流量を流域諸地点の雨量から
推定することについて菅原正巳・丸山文行・・・412
27. 雨量と流量と (II) 宝川の流出機構について菅原正巳・丸山文行・・・447
28. 効率の一問題多賀保志・・・459

第 12 号 (昭和 27 年 3 月)

29. Asymptotic Properties of Maximum Likelihood Estimates in
the Case of Several Unknown Parameters.塩谷 実・・・467
- ・ 統計数理研究所昭和 26 年度研究発表会アブストラクト
第一部・第二部・第三部478

第 8 卷

第 1, 2 号 (昭和 27 年 4 月)

1. 或る方程式系の解の存在と一意性について ——小川先生の論文に寄す I——
.....樋口伊佐夫・・・ 1
2. 雨量と流量と IV 球磨川神頼の月流量推定について.....菅原正巳・丸山文行・・・ 21
- 附録 1. 全国主要河川月平均流量に関する一つの統計 57
- 附録 2. 全国主要河川月平均流量の間の相関について 59
- ・ 訂正塩谷 実・・・ 61

第 3 号 (昭和 27 年 6 月)

3. 統計数理の基本概念松下嘉米男・・・ 00
4. 水資源と統計菅原正巳・・・ 63
5. 質問調査法のもつ誤謬について青山博次郎・・・ 95

第 4 号 (昭和 27 年 7 月)

6. 比率の一次形式パラメーターの推定について遠藤健児・・・124
7. 数量化の一問題青山博次郎・・・139
8. Wishart 分布の Derivation について小川潤次郎・・・149

第 5 号 (昭和 27 年 8 月)

9. 重相関係数の標本分布小川潤次郎・・・153
10. 北上川洪水に於ける狭窄部流量および狐禅寺水位の推定について
.....菅原正巳・丸山文行・・・159
11. Run の長さによる検定に関する数表について

.....高島巳千雄・勝間昭一郎.....	183
12. Ranking に於ける有意差検定法	多賀保志.....189
第6号 (昭和27年9月)	
13. ネーマン法による平均の分散	米田桂三.....194
14. 大学における統計学の地位	ハロルド・ホテリング.....202
	(ノース・カロライナ大学; 阪大丘本正訳)
15. 抜取検査の一問題	青山博次郎.....231
第7号 (昭和27年10月)	
16. 或る方程式系の解の性質について ——小川先生の論文に寄すII——樋口伊佐夫.....235
第8号 (昭和27年11月)	
17. Amount of information について	渡辺寿夫.....293
18. 20の扉について	高野金作.....308
19. あるNONPARAMETRIC TEST について	森村英典.....317
第9号 (昭和27年12月)	
20. 古座川の日流量推定について	菅原正巳・丸山文行.....329
第10~11号 (昭和28年1月~2月)	
21. Power Function of Grubbs' Test of Outlying Observations	塩谷 実.....341
22. あるLinear Filter 機構の作製について	菅原正巳・丸山文行.....354
23. 小児科病歴法に関する統計的研究	丸山文行・崎野滋樹
	巷野悟郎.....361
	(東大小児科)
第12号 (昭和28年3月)	
24. 集計法に基づく偏倚の一例	遠藤健児.....410
25. Runの長さによる検定に関する数表について (つづき)	高島巳千雄.....439
26. 二項分布に於ける信頼限界の一つの性質	鴨井光夫.....445
27. Interpolationの公式について	渡辺寿夫.....449